

平成 2 8 度 事 業 計 画

目 次

- I. 日韓経済人会議
- II. 日韓新産業貿易会議
- III. 日韓青少年交流事業（高校生交流キャンプ、学生未来会議）
- IV. 会員向け広報・情報サービス活動
- V. 青少年交流ファンド

I. 第48回 日韓経済人会議

1. 会議開催計画の概要

本会議は1968年から幾多の困難な状況を乗り越え、一度も途切れることなく、日本と韓国の交互で開催してきました。本年は日韓国交正常化51年目、即ち、新たなスタートの年であり「日韓友好・経済協力元年」と位置付け、次の50年を見据え、未来志向で幅広いテーマについて議論を致す予定です。

本年は日本開催の年で東京のホテルオークラで開催いたします。日韓両国の50年を見据えた経済連携、人材・文化交流活動について約300名の両国経済人が一堂に会し議論致します。

- 1) 主催：日韓経済協会、日韓産業技術協力財団、
韓日経済協会、韓日産業・技術協力財団
- 2) 日程：2016年5月17日（火）～18日（水）、
於：日本・東京、ホテルオークラ東京
*韓国側団長団の表敬訪問は5月16日（月）
- 3) テーマ：『「日韓友好・経済協力元年」共に手を携え更なる経済・人材・文化交流で新時代を築こう』
- 4) 各セッション：講演者については調整中
- 5) 事前説明会及び講演会。
 - ① 日時：2016年4月26日（火）15：30～17：00 予定
 - ② 場所：三菱商事ビルディング 会議室
 - ③ 講演会内容：日韓両国の最近の情勢について（仮題）
 - ④ 講演者：外務省、経産省

II. 日韓新産業貿易会議

1. 会議開催計画（第18回日韓新産業貿易会議）の概要

- 1) 日 程：2017年3月予定 於：韓 国
- 2) テーマ：「第49回日韓経済人会議」に先立ち開かれる事前会議で、経済人会議で取上げるテーマをより具体的に掘下げて議論し、課題等を詰めていくことによって、経済人会議をより有意義で効果的な会議にすることを狙いとしています。日程は2017年の「第49回日韓経済人会議」テーマが決まった後に確定致します。

2. 2016年度第17回日韓新産業貿易会議

- 1) 日 程：2016年3月8日（火）～9日（水）
於：日本・東京、ホテルオークラ東京
- 2) テーマ：
 - ①「アジアの世紀における日韓新時代」
*これまでの日韓協力を振り返りと共に今後の日韓の協力の方向性について議論する。
 - ②「次の50年に向けた新しい日韓協力とパートナーシップ構築」
*第三国日韓経済連携や人材育成事業など、具体的な日韓協力事例を基に今後の方策について探る。
- 3) 参加者：日韓の経済人、政府関係者 約70人

III. 日韓青少年交流事業（高校生交流キャンプ、学生未来会議）

1 日韓高校生交流事業

- 1) 「日韓高校生交流キャンプ」について
 - ① 2004年1月から「日韓高校生交流キャンプ」事業を開始しました。これまで12年間で22回開催し、延べ約2,050人以上の交流実績となりました。

- ② 運営面では2006年度から2年間は、本事業の趣旨に賛同いただいた会社・団体の協賛金・助成金により運営しました。
- ③ 2008年度から2011年度は、日本政府の「21世紀東アジア青少年 大交流計画事業（JENESYS）の一環として(財)日韓文化交流基金委託事業の形態で資金を得て参加費無料で運営しました。
- ④ 2012年度は、日韓経済協会の剰余金と韓国中小企業庁の支援金を合わせて、参加費無料で運営しました。
- ⑤ 2013年度及び2015年度は日本政府のアジア太平洋州諸国との間での青少年交流事業「JENESYS2.0」の一環として（公財）日韓文化交流基金の企画競争公募の審査基準に合格しその業務委託金と韓国産業通商資源部（経産省）／中小企業庁の支援金を合わせて運営しました。尚、2015年度より日本側参加者から参加費1万円を徴収しております。

2) 「第23回 日韓高校生交流キャンプ」の基本計画について

- ① 日韓国交正常化50周年後の「第23回日韓高校生交流キャンプ」は、東日本大震災5年目の本年、被災地である宮城県南三陸町で開催する予定です。

3) 運営面については、日韓文化交流基金の企画競争公募、韓国産業通商資源部の支援状況を踏まえながら進めていきます。

日本の高校生、韓国から参加の高校生を対象に震災から5年目を迎えた南三陸町で

- ①被災地に寄り添うマインドの醸成
- ②防災学習
- ③町による復興計画の説明を聞き、高校生らしい復興アイデア、町おこしアイデアの創出・発表を行います。

4) 現在時点での開催案の概略は次の通りです。

- ① 日程：2016年7月29日（金）～8月3日（水）
- ② 場所：宮城県本吉郡南三陸町 南三陸ホテル観洋
- ③ 規模：80名予定

2. 日韓学生未来会議

- 1) 高校生交流キャンプ後の更なる交流の継続と発展のため、キャンプ参加学生が自主的にOB会（JKSFF/KJSFF）を発足させ2007年から活動を始めました。この交流活動の年間最大行事として、両国学生が集い日韓に関わる様々なテーマについて意見交換し交流を深めるため「日韓学生未来会議」を日韓交互に毎年開催しています。
- 2) 「第11回日韓学生未来会議」は8月18日（木）～22日（月）に福岡市にて開催予定です。

IV. 会員向け広報・情報サービス活動

1. 調査・広報活動について

- 1) 協会報の発行、週報の発信の充実を図ることは勿論、ホームページのリニューアルに伴い、時宜を得た情報の掲載を心がけます。
- 2) その他の協会事業等について、タイムリーな掲載をしていきます。

V. 青少年交流ファンド

将来の日韓両国の青少年交流を促進するために、2015年日韓国交正常化50周年事業として「日韓青少年交流ファンド」を提案し設立しました。
本年度も引き続き、趣意書に基づきご理解いただいた企業、団体等への協賛金ご支援のお願いを拡充する予定です。

以上